

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイサービスかがやき（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和6年10月21日	～	令和6年11月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和6年10月21日	～	令和6年11月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	令和6年10月30日	～	令和6年11月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の統一。	<ul style="list-style-type: none"> ・放デイを利用している児童を対象にしているため、放デイの時間にできる支援を検討、実施できる。 ・放課後利用している時間に、学校での出来事を確認し何かあった際は、学校の先生とすぐに共有できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した支援の統一を図るため、関係各所との連携を行う。
2	訪問実施のスムーズ。	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から学校の先生方とやり取りをしているため受け入れに対して理解を示してくださり、柔軟な対応をくださる学校ばかり。 ・先生方と保護者様と情報共有し同じ方向（方法）で支援ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保護者様との面談、会議を実施することで関係各所との役割分担が確認できる。
3	保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童へのきめ細やかな支援と、保護者支援を大切にしている。コミュニケーションをよく取るようにしている。 ・不安なこと、困りごと、また事業所への要望はないか定期的にお聞きしかがやきで検討、できることをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「親が笑顔だと、子どもも自然と笑顔になる」その笑顔に繋がるよう微力ながらも、寄り添った支援を今後もしていきたい。 ・職員間で共有し、最善を尽くせるよう日々一人ひとりが考え支援の方向性を定めている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	午前中だけの訪問。	<ul style="list-style-type: none"> ・午後は放デイがあるため、午前中だけの訪問実施となる。保護者様、先生方には時間の調整をしていただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲での訪問実施を検討していきたい。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもデイサービスかがやき

公表日 令和6年12月16日

利用児童数 4

回収数 4

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4				専門性の高い支援の提供ができるよう努めて参ります。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4				面談室、相談室を設けております。	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いませんか。	4				契約前と契約時に説明を行っております。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4				契約前と契約時に説明を行い、相談員の方とも連携を取りながら行っております。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いませんか。	4				今後も質の高い支援の提供ができるよう学び続けたいと思います。	
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いませんか。	4				保護者様と話をしながら、支援の方向性を定め、より専門性のある支援の提供に努めて参ります。	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いませんか。	4				会議にて話し合いを行い、作成しています。	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いませんか。	4				今後もしっかり課題の分析を行い、計画に反映していきたいと思えます。	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いませんか。	4				ガイドラインを何度も確認し進めています。	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いませんか。	4				定期的に見直しを行い必要な支援の実施に努めております。	
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いませんか。	4				保護者様のご意向と訪問先の先生方のご意向を聞き、時間、場所などへの配慮をしております。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4				契約時、その他必要に応じて必ず説明をしております。	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4				保護者面談の際に必ず説明をしております。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4				研修会がある場合は連絡をさせていただいております。	
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いませんか。	4				様々な連絡ツールを用いて、保護者様とやり取りをさせていただいております。今後もお家での様子を教えていただきたいと思います。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4				定期的に保護者面談をさせていただき、情報共有をしております。お忙しい中いつでも参加していただきありがとうございます。定期以外でもいつでも保護者面談できますので、いつでもご連絡いただければと思います。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。	4				保護者様とお子様と会話できちんとできるよう努めております。今後も何かありましたらいつでもご相談ください。	
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4				ご相談のご連絡をいただいた際は、事業所に来ていただき、面談をさせていただいております。必要に応じて学校の先生、相談員の方にも同席していただき、情報共有しております。また関係各所からのご案内は、随時させていただいております。	
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いませんか。	4				気をつけております。何かありましたらいつでもご意見いただければと思います。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4					支援実施日に必ず保護者様へ電話をし支援のご報告をしております。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4					必ず訪問先の先生と話をする時間を設けております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4					支援実施日に必ず保護者様へ電話をし支援のご報告をしております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4					定期的に広報誌やSNS等で活動の様子が分かるものを発行、発信しております。自己評価はホームページにて公表し公表後は保護者様へ連絡をします。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					気をつけております。何かありましたらいつでもご意見いただければと思います。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4					今後も連携していきたいと思います。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					事業所の安全計画については、契約時、保護者面談にて必ず説明をするようにしております。ご不明点がございましたらいつでもご連絡ください。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4					今後も安心してもらえるよう最善を尽くしたいと思います。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4				・いつも多くのご配慮をいただき、本当にありがとうございます。これからもよろしく願っています。	関係各所と連携をし専門性の高い支援の実施に努めて参ります。今後ともよろしく願致します。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和6年12月16日

こどもデイサービスかがやき

訪問先数 3

回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3				・今後もより一層専門性を高め、様々なご提案をさせていただければと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3				・今後も学びをより深め、知識・技術の習得に努めたいと思います。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3				・情報伝達がスムーズに行えるよう、努めて参ります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			・学校が気づかない点や、行き届かない家庭への支援を行っていただき有り難い。	・今後も関係各所と連携を図り早期発見、解決できるよう迅速に対応していきたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			・連携をすることで、子どもの支援が進んでいます。	・今後も質の高い支援の提供に努めて参ります。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・いつも助かっています。ありがとうございます。 ・熱心に子どもの支援をして頂いていると感じています。学校と保護者の間を繋いでくれることもあり、感謝することが多いです。 					<ul style="list-style-type: none"> ・いつも様々なご理解とご協力をありがとうございます。今後も訪問支援を実施することで対象児童、保護者様、学校の先生方にとって良い方向へ向かうよう最善を尽くしたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。 	

公表

事業所における自己評価結果

公表日 令和6年12月16日

事業所名		こどもデイサービスかがやき				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・専門性の高い支援の提供ができるよう努める。	継続していく。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・現状の人数であれば適切。	継続していく。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・目標設定、振り返り、次に活かすこと等は日々の業務内で行っている。	継続していく。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・会議を設け話し合いを行い業務改善に繋げている。保護者様の意見やお気持ちを聞き支援の励みにもなっている。	継続していく。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・会議を設け業務改善に繋げている。	継続していく。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・第三者委員会を設置し第三者委員の方より毎月ご意見をいただき業務改善に繋げている。	継続していく。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法人全体研修会に参加している。 ・施設内外の研修に参加。	継続していく。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・計画策定会議を行い、職員間で計画作成をしている。	継続していく。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・その都度検討を行い話し合い、支援の方向性を定めている。	継続していく。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・今後もしっかりと課題の分析を行い、計画に反映していく。	継続していく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・常に職員間で情報共有して対応している。 ・計画は全職員が入った会議に見直し、検討されている。	継続していく。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・契約前見学、契約時、相談員の偏り情報をお聞きし、アセスメントシートの作成をしている。	継続していく。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・丁寧に作成している。 ・児童一人ひとり時間を設け、話し合いを行い計画作成にあたっている。	継続していく。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・定期的に見直しを行い、現在の状況に合ったものを作成している。	継続していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・支援実施前には、保護者様へ連絡をし最近の様子を聞き支援実施している。	継続していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・支援実施後には、保護者様へ連絡をしご報告している。	継続していく。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・訪問先の先生方の支援方法をお聞きし、相違が起きないようにしている。	継続していく。
関 係 機 関 や 保	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・支援の記録はその場で取り、事業所で報告書の作成をし保護者様へお渡ししている。	継続していく。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的にモニタリングを行い、計画の見直しをしている。	継続していく。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児童発達支援管理責任者が必ず参加している。会議前には様子等をまとめた文章を必ず準備し会議で情報共有に抜けがないようにしている。	継続していく。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・関係各所とは連携をとり役割分担を明確にしている。必要な助言をいただいている。	継続していく。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・小学校高学年～中高生、高校生の方が利用しているため関係各所から情報をいただいている。	継続していく。

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・イコール等の専門の研修に参加をしている。	継続していく。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・毎月参加をしている。	継続していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・送迎時、電話、その他の連絡ツールにて情報共有、保護者様の気持ちを聞いている。	継続していく。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・職員が学び個別にて情報提供をしている。	継続していく。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・利用開始時に利用契約書や重要事項説明書の説明を通して丁寧な説明を行っている。	継続していく。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・年度はじめに必ず訪問し校長先生などへ説明をしている。	継続していく。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・意思決定支援を支援の中では大事にしている。将来を見据えた際の支援も行っている。	継続していく。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・年に2回以上は説明の場を設け保護者様より同意を得ている。	継続していく。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・送迎時や電話、ライン等で話をしている。 ・必要に応じて、面談もしている。保護者からの相談も多くある。	継続していく。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		・保護者様が望んでいないが今後も検討はしていく。	継続していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・誠意をもって対応している。 ・窓口を作り対応している。	継続していく。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・定期的に広報誌を発行している。ホームページやSNS等、また個別連絡を用いて必要な情報を伝えている。	継続していく。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・意識の徹底ができるよう日々の業務の中で一人ひとりが気をつけている。	継続していく。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・目で見てわかるように、文字や絵、写真を掲示し、情報伝達しやすくしている。 電話連絡以外にも連絡ツールを活用し情報を伝えている。	継続していく。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・その都度お伝えさせていただいている。	継続していく。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・必ず先生方とお話をする時間を設けている。	継続していく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・支援実施後は必ず保護者様へ電話をし支援の報告をしている。後日報告書を作成し渡ししている。	継続していく。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・意識の徹底ができるよう日々の業務の中で一人ひとりが気をつけている。	継続していく。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・信頼関係を築きながらお伝えさせていただいている。	継続していく。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・契約時、定期的な面談にて必ず説明している。	継続していく。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・契約時、定期的な面談にて必ず説明している。	継続していく。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・毎月の職員会議で情報共有している。また検証もし再発防止策を検討している。	継続していく。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・毎年年間計画の中に入れ全職員が参加している。	継続していく。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・必要に応じて対応する。	継続していく。